

【地震】 令和2年9月28日(月) 山形県沖を震源とする地震に伴う防災情報(第2報)

令和2年9月28日 11:15

東北地方整備局災害対策本部は、令和2年9月28日(月)9時40分の山形県沖を震源とする地震により、9時40分に災害対策本部(非常体制)を設置しました。
また、被災状況調査のため、東北地方整備局所管ヘリコプターを派遣しております。

〈体制状況〉

・災害対策本部

非常体制(Ⅱ) 9月28日(月)9時40分

※気象庁が局管内の地域で広域的に震度6強以上を発表した場合

・災害対策支部

非常体制:41支部(東北管内全事務所)

〈地震情報〉

・地震発生時刻 : 令和2年9月28日(月)9:40頃

・震源 : 山形県沖

震源の深さ 約10km

地震の規模(マグニチュード)は7.8と推定

・震度 : 震度6強 山形県酒田市、^{みかわまち}三川町、鶴岡市、山形市

震度6弱 上記以外の東北管内全域

・大津波警報 (10m) : 9:43 発令 山形県(庄内沿岸)

10:40 解除

〈主な活動状況〉

◆東北地方整備局所管ヘリコプター

- ・9:50 山形県内の調査飛行に向かうため、仙台空港を離陸
- ・10:40 山形県内調査飛行中。

◆リエゾン派遣状況

- ・陸上自衛隊、海上保安庁、6県、仙台市、酒田市、鶴岡市、遊佐町^{ゆざまち}、三川町^{みかわまち}、庄内町に派遣。活動中。

◆TEC-FORCE

- ・TEC-FORCEは、総勢10班38名を現地へ派遣し、応急復旧・被災状況調査等を実施している。

【派遣状況内訳】

○東北地方整備局派遣(10班(38名))

- ・本局3班(12名)
(先遣調査班1、応急対策班(道路啓開)1、被災状況調査班(道路)1)
- ・山形河川国道事務所2班(8名)
(応急対策班(道路啓開)1、被災状況調査班(道路)1)
- ・新庄河川事務所2班(7名)
(応急対策班(排水)1、被災状況調査班(河川)1)
- ・湯沢河川国道事務所1班(4名)
(被災状況調査班(河川)1)
- ・東北技術事務所2班(7名)
(応急対策班(排水)1、情報通信班1)

○広域派遣(10班(42名))

- ・北海道開発局5班(21名)
(先遣班1、先遣調査班1、被災状況調査班3(河川1、道路2))
- ・北陸地方整備局5班(21名)
(先遣班1、先遣調査班1、被災状況調査班3(河川2、道路1))

〈主な管内施設情報〉

◆河川

(被災情報)

- 1)直轄

・最上川支川^{きょうでんがわ}京田川左岸2. 4k付近で約50mの堤防決壊を確認。

※現在、京田川^{きょうでんがわ}左岸2. 4kの緊急復旧に向け工法、資材調達等について検討中。

また、緊急災の申請済。

※復旧作業(応急 or 緊急災)については、災害協定(「災害時における東北地方整備局所管施設の災害復旧業務に関する協定」に基づき、山形県建設業協会と対応協議中。

・その他、最上川2箇所(右岸3. 2k、左岸15. 4k)および赤川1箇所(左岸20. 8k)において、軽微な被災を確認。

・工事現場の被災状況は、大津波警報解除後に点検を実施した酒田出張所管内の4工事、赤川出張所管内の1工事についても異常なし。

2)補助

・山形県管理河川、内陸部10河川の点検終了異常なし。

・補助ダム1次点検終了。^{あつみがわ}温海川ダムの左岸法面にクラック確認。

詳細調査中。その他のダムは異常なし。

・沿岸部12河川点検開始。

・^{あつみ}温海海岸等4海岸の点検開始。

◆道路

1)直轄道路

○全面通行止め: 4箇所

・国道7号 ^{ゆざまち}遊佐町鳥海大橋(路面段差(A2橋台背面段差))

・国道7号 酒田市、鶴岡市2箇所(津波がれき堆積)

○片側交互通行

・国道112号 ^{かみながわ}鶴岡市上名川(切土法面崩落)

2)補助国道

・国道345号 ^{ゆざまちふくら}遊佐町吹浦(津波がれき堆積)

◆港湾

(被災情報)

【酒田港】

- ・施設に複数被害及び漂流物あり。航路啓開に向け調整中

◆建政部

(被災情報)

1)直轄施設

【国営みちのく杜の湖畔公園】

- ・入園者の安否確認完了
- ・園路に段差発生→応急復旧作業中

たかだまつばら
【高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設】

- ・入園者等の避難完了
- ・施設点検完了、施設被害情報なし

2)都市施設(補助)等

ゆのはま
【湯野浜浄化センター(下水道施設)】

- ・施設に津波到達、1階に浸水

【その他】

- ・都市公園 2箇所 で被害確認
- ・公営団地 2箇所 で被害確認